



発行所

三池炭鉱労組

大牟田市不知火町2

電話 ③3033番

③3034番

編集兼
発行人 山下 開

半年間1,000円 送料共

頌 春

七五年を働く者の力で
輝ける未来を切りひらこう

1975年への決意を秘めて……………

(四山鉱にて—撮影・中島哲朗氏)

春に向かつて

詩

高 椋 竜 生

春を待つ
もろもろの命ひしめく大地を
着実な足どりで
新しい
歴史をつくる
人間のあゆみが
そこから始まろうとしている
未来を捉えはなさぬ目に
いき生きと
うちはゆる日の出

おお 太陽
思わずつき上げる
拳に鳴るみどりの風
どこからとなく
たれからとなく呼びあう
なまたちの声が
だんだんふとく
野を駆け 山をわたり
うたごえはとめどなくひろがる

おお
いきっている 生きていく
生きてうたう人間のうたを
働く者のうたを
日の目を見ることのないくら
しのうたを
闘いのうたを
声のかぎりうたう

うた声の渦の中から
かがやかしい歴史の一頁が
つづられる
眠れる者は目を醒ませ
さましたら歩き出そう
くらがりからとび出して

みんな いっしょに
歩き出そう
暗い夜はつづかない
朝光(かげ)の中で
おおつす おおつす
挨拶を交しながら歩き出そ
う

ものの芽も
冬眠の墓たちも
なかよく
春に向つて
とび出そうと
身構えている

すみれ
はこべら
おふぐりたちも
粧いをこらし
花をつけようと
空をじつとうかがっている

おれたちの行進は
春に向つて
動き始めている。

×
筆者は三池炭鉱退職後も、退職者協
会の運動の先頭に立ちながら、依然とし
て詩を書きつづけている人です。

お住まいは、「大牟田市大室野二二
三番地」です。
ご健闘をお祈りいたします。